

西日本 東西格差拡大がさらなる下押し圧力に

(西日本) 西日本地域の鉄スクラップ市況は続落。域内需要は先月比で多少上向く気配ながらも、東日本に比べて下げ足の鈍さによって、西高東低が目立つ展開にあることで、下落圧力は緩まる気配にない。

2日に続き、4日からも東京製鉄西日本3拠点が500円の値下げを実施し、岡山工場特級買値2万3500円、九州同2万4000円へと水準を下げた。これを受け、岡山以西では500円の追隨が広がった一方、姫路ではヤマトスチールと合同製鉄が一律500円、荷止め中の山陽特殊製鋼は新断とドライ粉1,000円、他品種500円、大阪も合同製鉄がヘビー類を500円、新断、HS1,000円、中山製鋼所は新断1,000円、他品種500円、他6社は一律500円の引き下げに動き、需要減が目立つ上級品種は下げ幅が大きなものとなっている。

5月からの市況上伸の恩恵による製品受注の増加もあり、今月は炉休筋を除けば、東京製鉄含め、域内生産については6月比で増加する公算が大きいとされる。生月からの値頃感台頭に合わせて、ヤード筋も順次

出荷優先に動いてきたため、供給力の持続性に不明な点が多く、さらには今月後半に4連休が控えることで、「域内買値を下回っているとはいえ、輸出商談が再開してきたことでも、それほど大幅に崩れていく環境にはない」(ヤード業者筋)との見方には変わらない。

一方、東京製鉄西日本3拠点が500円の値下げにとどめたのに対して、在庫過多の指摘される宇都宮工場は1,500円の大幅下げを実施し、特級2万1500円と直近高値から5,000円の急落展開を見せている。宇都宮工場の大幅安が先週後半から再開されてきた新規輸出商談に水を差しかねないなかで、同じく入荷好調の伝えられる岡山、九州工場ともに宇都宮工場に比べて2,000~2,500円も価格優位な展開にあることが先安観測を一段と強めさせており、「底入れが掴みづらく、現状の東西格差や需給面からすれば、関東の価格レベルまでの下げシロはあるのでは」(商社)という。

6日時点の大阪H2実勢2万3000~2万4000円、姫路同2万2500~2万4500円、九州同2万4000円前後

近畿工業 スーパーシュレッダーなどが補助金交付の対象機に

令和2年度省CO₂型リサイクル高度化設備導入促進事業の公募が6月5日に締め切られた。近畿工業(株)(本社=兵庫県三木市別所町巴20番地、和田知樹社長)が開発・販売を手掛ける雑品専用のスーパーシュレッダーと太陽光パネルのリサイクル処理設備「ReSola(リソラ)」はこれまで同事業を活用した導入実績が豊富とあって、今年度も多くの民間事業者が応募したようだ。

同事業は①プラスチックリサイクル高度化設備緊急導入事業②太陽光パネルリサイクル設備導入事業③非鉄金属高度技術・選別設備導入事業④「低炭素型3R技術・システム実証事業」、「低炭素製品普及に向けた3R体制構築支援事業」または「省CO₂型リサイクル等設備技術実証事業」において実証された設備についての導入事業を補助対象設備としており、民間事業者がこれらの設備導入に必要な経費の1/2もしくは1/3の補助金を受けられる仕組みを持つ。平成28年度から補助金制度がスタートとなり、第1次応募では金属リサイクルを手掛ける大手2社が非鉄金属高度破碎設備導入事業として、近畿工業製スーパーシュレッダーで応募し、公益財団法人廃棄物・3R研究財団から補助金認定の採択を受けた。これを皮切りに、毎年にもわたり、この制度を利用した同社製設備の導入が目立っている。

業界初となる工業系雑品の破碎処理に特化し、各種複合物の分離性を高めた「スーパーシュレッダー」は単重30kgまでのコンプレッサーなどモーター類を中心とした鉄・非鉄の複合物から銅含有率の高い高付加価値スクラップを抽出する。太陽光パネル処理設備「ReSola(リソラ)」の主な処理フローは端子ボックスを取り外した後、アルミ枠解体機へ投入。センサーがアルミ枠

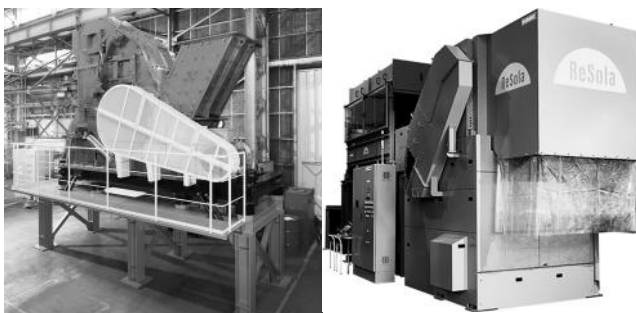
の位置を感知し、1枚当たり120秒のペースで自動でアルミ枠のみが分離される。つづいて、アルミ枠を外したパネルはガラス剥離機へと投入され、自動的に数回にわたってロール状の刃物で剥離することで、85%以上のガラス剥離が可能となる。ガラス剥離機は運転モードを3回剥離と5回剥離のどちらかに選択し、3回剥離であれば1枚当たり95秒、5回剥離の場合は同120秒と剥離時間を長くすることで、より剥離率を高めることができる。設備全体の処理能力は1日当たり8時間、1枚20kgと仮定すれば、1日約48トンを処理できる計算となり、将来的に大量廃棄が予測される太陽光パネルのリサイクルに対応が可能だ。

【各種リサイクル機器への問い合わせ先】

近畿工業(株)
兵庫県神戸市中央区栄町通4-2-18
電話078-351-0770

【応募に関する詳細や問い合わせ先】

公益財団法人廃棄物・3R研究財団 事業支援部



補助金認定機のスーパーシュレッダー(写真左)と太陽光パネルリサイクル処理設備「ReSola」(同右)